

平成29年度 昭和幼稚園 「自己評価および学校〔園〕関係者評価」

1. 園の教育目標

はだしでジャンプ みんなのびのび アリンコ隊
～個性豊かなのびのびとした子どもの育ちを求めて～

2. 本年度の重点目標

<めざすすがた>

- ・はだしで元気に遊ぶ子 ・うたの大好きな子 ・あいさつがしっかりできる子 ・のびのび自分を発揮する子
- ・話が聞ける子 ・友だちとなかよく最後までやり抜く子

<重点活動>

- ① はだしで遊ぼう ～ダイナミックな遊び～ 園舎・園庭での自由遊び 体力向上 マラソン、なわとび器械運動等
- ② いっぱい歌おう ～アカデミックな学び合い～ 歌う活動 絵本読み聞かせ せんの遊び 専科による学び等
- ③ 笑顔のあいさつ ～心の学び合い～ あいさつ きれいな言葉遣い ルールやマナーを守る 自然体験等

3. 自己評価

- A…十分達成されている
- B…達成されている
- C…取り組んでいるが、成果が十分でない
- D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	・園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	A
	・教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	A
保健管理	・日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A
安全管理	・事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	・園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	A
	・園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	A
研修（資質向上への取組）	・法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	A
	・日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	B
教育目標・園評価	・幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	A
	・保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	・本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	A
情報提供	・園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A
	・園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	・PTA や学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	B
子育て支援・預かり保育	・地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	B
	・保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	・子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	A

1. 学校関係者評価委員（モニター）からの評価

- (1) はだしで過ごすことや歌う活動、笑顔のあいさつに重点を置き、知・徳・体のバランスのとれた園の目標がはっきりとして素晴らしい。歌声が園の中に広がっている感じがする。
- (2) 先生方が優しく丁寧に保育に努めている。更に、保護者とのコミュニケーションを大切にしたい。
- (3) 季節に合った行事や園外保育が充実している。子どもの楽しむ姿や満足感など味わうことができた。
- (4) 基本的な生活習慣を大切に子どもと向き合っている。より具体的で分かり易い心の教育に力を入れたい。
- (5) 幼小の連携を大切に、子どもや職員同士の交流を活発にし、同じ教育の観点で取り組みたい。

2. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

- (1) 全般に高評価であったが、より具体的教育目標の設定や、一人一授業公開など園内研修充実を図る。
- (2) 日々の小さな怪我は多い。更に、日々安心・安全できる園環境づくりに努力したい。
- (3) 「あーいいな 愛の幼稚園」づくりのために、「いのちの教育」と「いいことば」の推進を図る。
- (4) 保護者とのコミュニケーションや情報発信を大切に、内容を工夫したい。特に、園長だよりは子育てに参考になる、子どもへの関わり方などを掲載したい。
- (5) 園公開など魅力ある新しい企画を工夫し、園児募集が充実し信頼される園として発展させたい。